

活ける泉

年間聖句
 あなたがたは、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。
 ペトロの手紙一4章10節

たいせつなきみ

校長 大岩 厚

今年の読書週間（10月27日～11月9日）の標語は、『この一冊に、ありがとう』です。皆さんは、これまで「ありがとう」と言える本との出会いはありましたか。

私は、悩んだり迷いの中にある時に、友達から勧められて手に取り、出会えて良かった、と感動した本がいくつかあります。その中で、今回は一冊の絵本を紹介したいと思います。

絵本「たいせつなきみ（マックス・ルケード作）」は、ウィミックスと呼ばれる木でできた小人の国の話。この国のみんなは、金びかのお星様シールと灰色のダメシールを持っていて、見た目がきれい、スポーツが出来る、歌がうまいなど良い評価をもらうとお星様シールを。逆に、見た目が悪かったり、不器用だったり、失敗をするとダメシールを貼り合って暮らしている。

主人公のパンチネロは、何をやってもうまく出来ず、体中に灰色のダメシールがたくさん貼られている。そうすると、何かしようと思っても「また失敗するかもしれない。」と不安になり、どんどん自信を無くし何もできなくなる。どうすればいいのだろうかと思い悩んでいる時に、体にシールをひとつも付けないルシアという小人に出会う。

「なぜ君の体にはシールが貼られていないの？」パンチネロが尋ねると、ルシアは「私達を作ってくれた彫刻家のエリに会ってお話をすればいいよ。」と教えてくれる。パンチネロは勇気を出して、自分を作ってくれたエリに会いに行き、自分の苦しみを打ち明ける。するとエリは「この手で作ったから、おまえはたいせつなんだ。」と、パンチネロが価値あるたいせつな存在である事を教えてくれる。パンチネロは、シールを貼り付け合うことよりも大切なことがある事に気がつき、新たな一歩を踏み出す。その時、彼の体に貼り付けられた一枚のダメシールが地面に落ちた。

私達は、周りからの評価を全く気にしないで日々を過ごすことはとても難しいですが、私に命を与えてくださった神様が、私のことを大切に思っていてくださっている。周りのひとり一人も同じように大切にされている。そう信じることで、幸せな歩みに近づけるように思います。

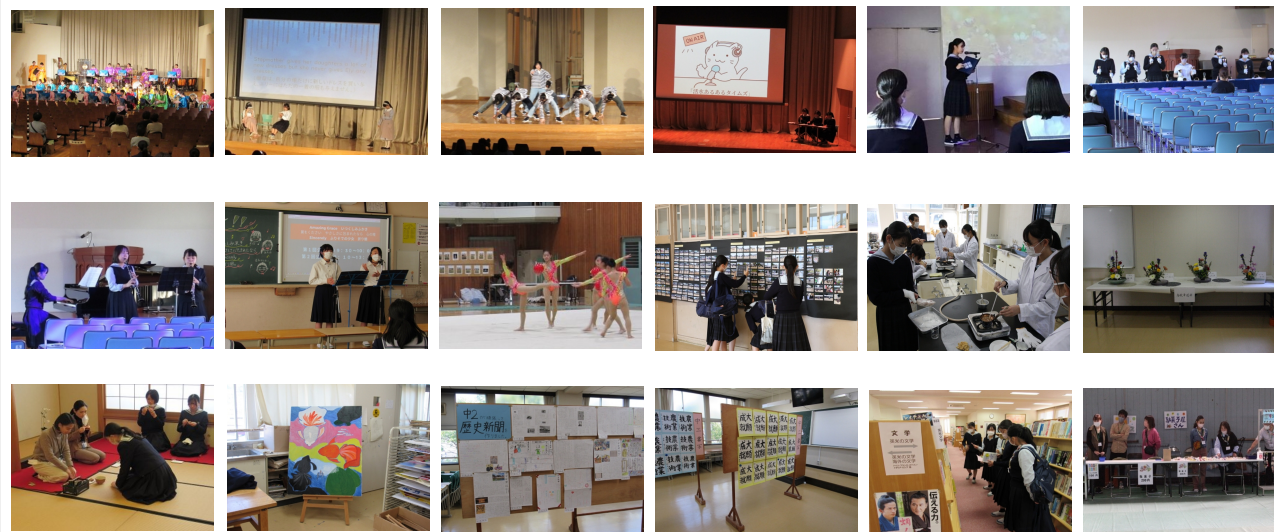
この読書週間を機会にして、多くの本を読んで、「ありがとう」と言える本との出会いがたくさんあるように願っています。そして、素敵な本を周りの人たちにも紹介できると良いですね。

活水祭ひさびさのにぎわい

10月28日(金)、礼拝に続く高校生徒会長川田さんによる開会宣言で2022年度の活水祭が始まりました。午前には校内ステージ発表、午後には諸準備を行い、翌29日(土)には感染症対策として入場者を午前の部（中学・高I関係者とオープンスクール参加者）と午後の部（高II・高III関係者とオープンスクール参加者）とに分けて、久しぶりの公開行事となりました。

今年の校内公募テーマは「Take a new step～楽しめ！輝け！活水祭！～」。有志クラスおよび文化部等よりステージ・映像部門14団体、展示アトラクション部門19団体、PTA本部によるドリンクバザー&仮装写真スポットと、久しぶりに活気と笑顔にあふれた文化祭となりました。

全校であと片づけの後、中学新生徒会長山越さんの終了宣言で2日間の日程を終えました。近くから遠くからお越しいただいた皆様、ご来場ありがとうございました。



高I、いしぶみもり活動

10月19日(水)、LHRの時間を使って、高Iが「いしぶみもり活動」を行いました。被爆遺構までの道をきれいに掃除するこの活動は、今回はA組が爆心地公園、B組が原爆資料館、C組が城山小学校周辺、D組が平和公園方面へ行きました。それぞれの目的地は普段から清掃されていてきれいになっていましたが、途中の道すがらで吸い殻などのごみがあり、生徒もそれをきれいにすることによって気持ちも爽やかになっていました。（平野智也）



30	29	26	25	23	19	18	17	16	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	11 月 行 事 予 定				
(水)	(火)	(土)	(金)	(水)	(土)	(金)	(木)	(水)	(月)	(日)	(土)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(日)	(土)	(金)	(木)	(水)	(火)					
中学特別行事	音楽コース副科テスト	個別相談会	高校期末考査(29日)	勤労感謝の日	個別相談会	親子でクリスマス準備	期末考査時間割発表	中学修学旅行説明会	中学2年進路説明会	中学弁論大会	クリスマス装飾作り	ツリー点灯式(17時30分)	教会出席日5	個別相談会	特進土曜課外	避難訓練(40分授業)	生徒修養会	生徒修養会準備祈祷会	音楽コース主科テスト	公開授業週間(18日)	第2回漢字検定(放課後)	高IⅡ模試		高II土曜課外	高IⅡ模試	宗教改革記念日礼拝	高校生徒総会役員改選



今月の聖句



「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。（マタイによる福音書1章23節）

キリスト教会にとって、12月25日の前の4つの日曜日を含む期間は、アドベントと呼ばれ、キリストの誕生を待ち望み、準備する期間です。活水でもリースやツリーを飾ります。その飾りを見るときにこの聖書の言葉を思い出してほしいと思っています。「神は我々と共におられる」つまり、神様は天の高いところから私たちを見下してコメントするような神様ではなく、私たちといつも一緒にいてくださる神様なのです。クリスマスに人間として生まれ、私たちの悲しみもつらさもすべて知っていてくださる方です。神様はいつも皆さんと一緒にいてくださいます。（三河悠希子）

中高秋のオープンスクール

10月15日（土）に、中学校の模擬試験と第2回オープンスクール、高校の第3回オープンスクールを開催しました。県内外からたくさんの児童・生徒と保護者の皆様にご来校いただきました。今回は募集要項の説明が中心でした。在校生交流会では、中高とも在校生が内容に工夫を凝らし、和気あいあいの中で過ごしていただくことができました。吹奏楽部の演奏やダンス部のパフォーマンス、ピリオバトル、英語暗唱、部活動体験なども楽しんでいただけたようです。協力してくれた全ての在校生の皆さん、ありがとうございました。参加者の皆様からは、「在校生との交流会がよかった。」「受験したい。在校生が明るく、優しい。」「英語暗唱がすごかった。」「良いところをたくさん知れた。優しい人がいっぱいだった。」「入試対策がわかりやすかった。」「模擬試験の解説がわかりやすかった。」などの感想を数多くいただきました。（野田定延）



高1、活水女子大学の説明会

10月12日（水）、活水女子大学から6学科のそれぞれの先生方が来校し、各学科の説明をしてくれました。授業を前半と後半に分け、生徒たちは、関心のある2つの学科の説明を受けました。生徒たちは次のような点に魅力を感じたようです。

英語学科は、少人数クラスで外国人の先生方と話す機会も多くリスニング力も上げることができる。日本文化学科は、実践的な授業も多く、文化以外にも長期インターンで仕事を経験でき、地域に役立つことが学べる。食生活健康学科は、管理栄養士は「食」を通して人々の健康を守る仕事で、学校や病院以外にも、老人福祉施設やスポーツジムなどでも活躍の場がある。生活デザイン学科は、絵が上手でなくても、センスがなくても大丈夫。ウェブデザイナー、建築デザイナー、インテリアデザイナー、パッケージデザイナーなど様々な仕事につながる。子ども学科は、保健室の先生にもなれる。子どもを、一人の人間として科学的に理解し、とても大切に育てる。そして、看護学科は、同じ夢を持つ仲間と学べるのがいい。看護師は、医療行為だけでなく、患者の心に寄り添い、気持ちを支える重要な仕事である。

今回の説明会が、大学について知るだけでなく、将来について考える良い機会となるといいですね。（古田雄介）

活水女子大長崎医療センターでの看護見学を通して

10月17日（月）、看護部志望の生徒が長崎医療センターの見学をしました。以下、生徒の感想です。

今回参加した活水女子大学看護学部見学では、実習用モデル人形の呼吸音を聴診器で聞いたり、学内を案内して頂きました。活水女子大学の学習環境はとても充実しており、各所で大学生が、仲間と協力して自主的に演習やグループワークを行っていました。自ら学ぶ真剣な姿が「かっこいいな!」と思いました。長崎医療センターでは、様々な分野で活躍する現役看護師さんのお話を聞きました。診療看護師・助産師・フライトナースなど、看護師にも細かな専門分野があることを知りました。なかでも、脳神経外科で働いている、診療看護師さんのお話が最も印象に残りました。「仕事を含めて、より充実した人生にしたい。」というお話は、まさにライフワークとして看護師をされているのだと思いました。実際に見て、お話を聞くことがとても大切だと感じました。1年C組 平塚琳苑

医療センターで看護師さんが、「看護は仕事だけど、患者さんと業務的に関わるのではなく、家族のように、大切な人を思うつもりで支えていくことが大切です。」と言われていました。とても素敵だなと感じました。今回の見学はたくさんの学びがありました。今後の自分の進路選択に活かしていきたいと思います。1年D組 森田紗弥花



診療看護師さんと一緒に

近藤昌美先生の講演会

10月19日（水）、「長崎に来るのが遅過ぎたという話」という題名で、東京造形大学教授の近藤昌美先生が高Ⅲと高Ⅱに特別講演をしてくださいました。講演では、長崎の文化や歴史が日本に影響を与えたことを知っていたが、実際に訪れて見て、今までに無関心だったと、自戒の念を含みながら長崎の良さを語って頂きました。画家である近藤先生が市内の彫刻や史跡を見られると私たちが普段気付かないアートを発見され、生活の中にアート思考を持つことで、長崎の街にアートがいかに散りばめられているかを教えてくださいました。歴史に裏付けされたもの、信仰がアートへ純化したものなど、そのアートを見つけることがそのまま長崎を知ることになるとまとめて頂きました。「あなた達は長崎で育ったことを誇りに思いなさい、世界どこを探してもこのような町は残っていない、断言できます」という言葉が生徒へのエールとなりました。（波多野慎二）



大会等成績

中学高校吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール 銅賞

九州マーチングコンテスト 金賞

並びに全日本マーチングコンテスト九州代表推薦

〈音楽〉

PIARAピアノコンクール デュオB部門ファイナル

入選 高野萌々香

日本クラシック音楽コンクール地区本選会 優秀賞

（全国大会推薦） 藤原桜希 三浦蓮月

全日本学生国際ソロコンクール予選出場証明書

（大会本選推薦書） 片瀨 花音

音の夢ピアノコンクール全国大会自由曲コース

高校生部門第3位 石川奈那美

長崎県高等学校音楽コンクール

声楽部門 金賞 及び 瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール 県代表推薦 石田彌月

声楽部門 金賞 羽田野桜

ピアノA部門 金賞 及び全九州高等学校音楽

コンクール 県代表推薦 三浦蓮月

ピアノA部門 金賞 石川奈那美

木管楽器部門 金賞 片瀨花音 藤原桜希

金管楽器部門 金賞 堤四葉 銀賞 谷下葵

〈英語〉

高円宮杯全日本中学校英語弁論大会長崎県大会

第3位 富田麻裕

〈バドミントン〉

長崎県高等学校長崎地区新人体育大会バドミントン

競技

女子団体 第3位

女子ダブルス 第3位 西平咲・松山陽香

女子シングルス 第2位 若杉茉穂

〈バレーボール〉

長崎地区高等学校新人体育大会バレーボール競技

第3位

中学新体操部 県新人戦団体優勝

長崎県中学校新人大会 新体操競技

団体優勝（久米・平井・近藤・高野・松村）

個人総合 第3位 平井彩摘

長崎市中学校新人大会 新体操競技

団体 優勝（久米・平井・近藤・高野・松村）

個人総合 優勝 平井彩摘 第2位 久米つづり

市民体育・レクリエーション祭 新体操競技

高校団体 第1位（小林・上村・城野・近藤・増浦・小島）

ジュニア団体 第1位（久米・平井・近藤・高野・松村）

個人競技 高校生の部

フープ 第1位 増浦寧

ボール 第1位 城野にこ

クラブ 第2位、城野にこ 第3位 小林瑠奈

リボン 第2位 小林瑠奈 第3位 近藤未昊

個人競技 中学生の部

フープ 第1位 久米つづり 第2位 平井彩摘

クラブ 第1位、朝長陽稀 第3位 小林瑠奈

リボン 第1位 朝長陽稀 第2位 平井彩摘

第3位 久米つづり

〈弓道〉

市民体育・レクリエーション祭 弓道競技

高校女子団体

第2位 活水I（石栄・平田・佐々野）

第3位 活水B（高橋・福田・森永）

第5位 活水D（千代田・下川・坂本）

高校女子個人

第2位 高橋明日美 第3位 平田明日羽

第6位 佐々野桜 第9位 千代田衣莉

〈卓球〉

長崎県高等学校新人体育大会卓球競技長崎地区予選

団体 女子学校対抗 第2位

個人 女子ダブルス 第2位 中尾友香・古野花蓮

秋季交流卓球大会

Ⅱ位トーナメント 第1位 Aチーム

γパート 第1位 Bチーム